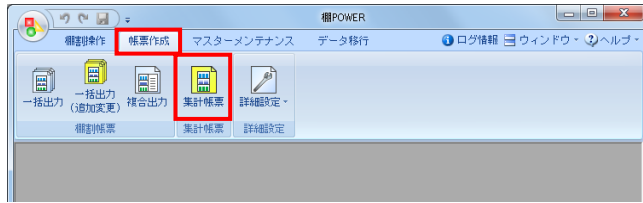


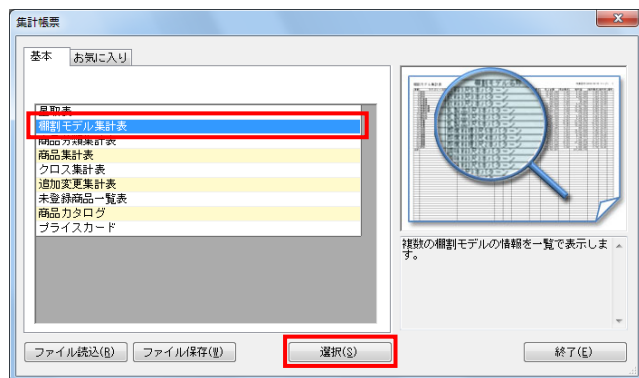
IV. 商品の取扱い状況を確認する

ここからは、選択した複数の棚割モデルの商品の取扱い数、構成などをまとめて確認できる帳票や、陳列商品の取扱い状況を棚割モデル別、店舗別に確認できる帳票、追加や変更になった商品を一覧で確認できる帳票を作成します。

■ 棚割モデル集計表

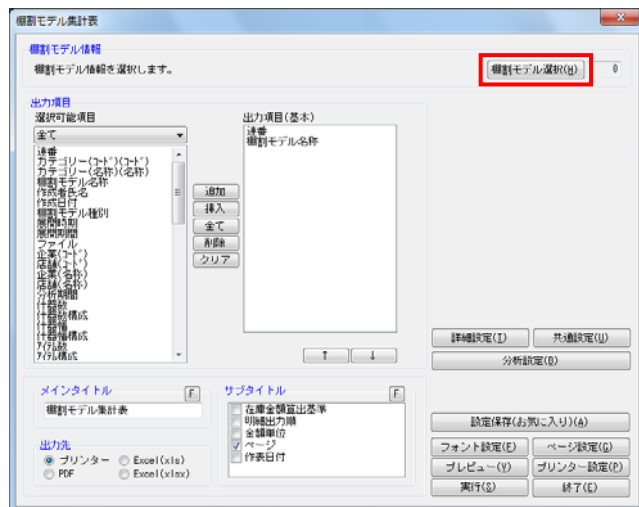


1. 開いている棚割モデルがあれば、すべて閉じます。
[帳票作成] タブ- [集計帳票] をクリックします。

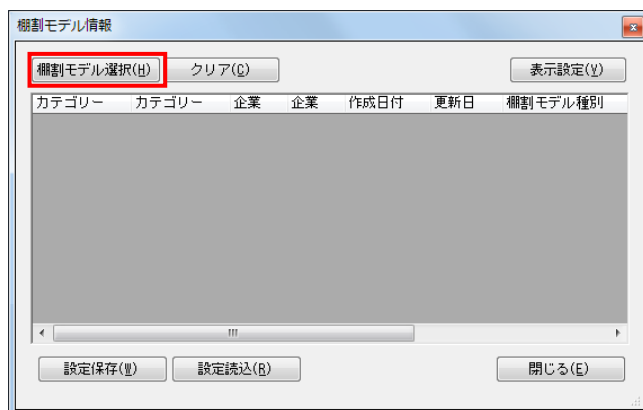


2. 集計帳票ウィンドウが表示されます。
[基本] タブ一覧より「棚割モデル集計表」をクリックして選択し、[選択] をクリックします。

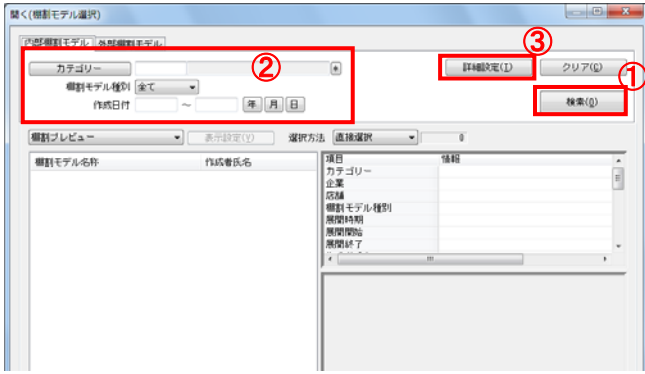
参考
帳票名をダブルクリックしても設定画面を表示させることができます。



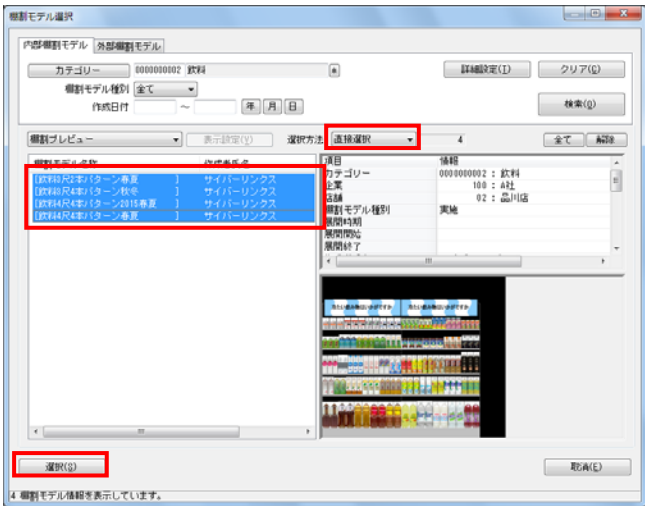
3. 確認をしたい棚割モデルを選択します。
[棚割モデル選択] をクリックします。



4. 棚割モデル情報画面が表示されます。
[棚割モデル選択] をクリックします。



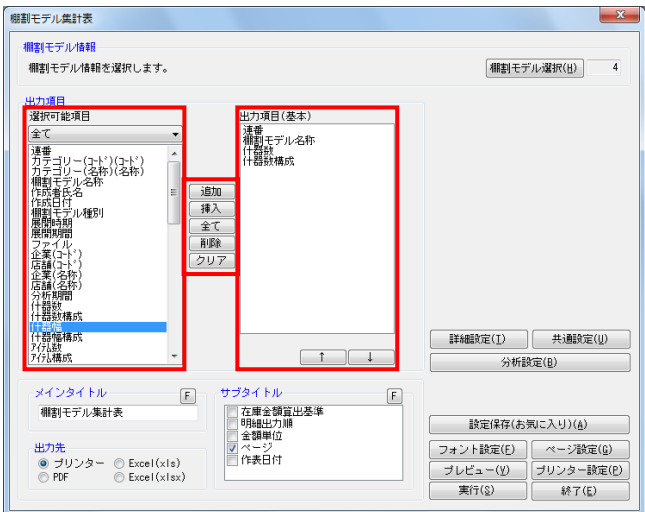
5. [検索] をクリックして棚割モデル一覧を表示します。この時、[カテゴリ] や [作成日時] を選択して呼出す棚割モデルを絞り込むことができます。棚割モデル名称や共通商品コードなどで検索する場合は [詳細設定] より選択、検索できます。



6. 表示された棚割モデルの一覧より、対象の棚割モデルを選択します。「選択方法」が「直接選択」時はキーボードのCtrlキーを押下しながら、棚割モデルをクリックします。「チェック選択」時は、画面左のチェックボックスを有効にして選択します。
7. [選択] をクリックします。更に棚割モデルを追加したい時は、再度 [棚割モデル選択] をクリックして、棚割モデル選択画面より棚割モデルを選択します。

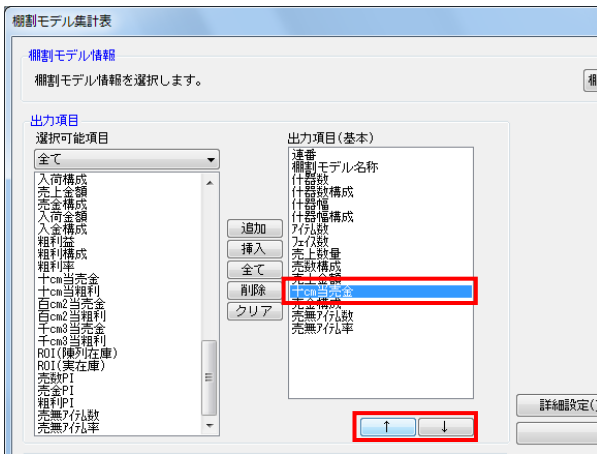
選択した棚割モデルを解除する時は [クリア] をクリックしてから、新たに棚割モデルを選択します。

「棚割モデル情報」画面は横にずらしておくか、非表示にしたい場合は [閉じる] で閉じてください。



8. 確認したい内容を「出力項目(基本)」に設定します。左側「選択可能項目」内の確認したい項目をダブルクリックして、出力項目内に設定します。また、「出力項目(基本)」内に不要な項目があった場合は、項目名をダブルクリックして削除します。

参考
キーボードのShiftキー、Ctrlキーを押しながら項目をクリックすると範囲選択、複数選択できます。選択後 [追加] をクリックして出力項目内に設定します。

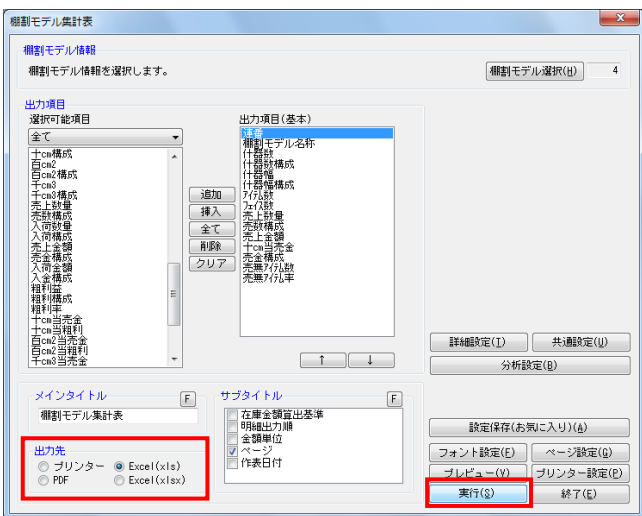


9. 出力項目の順番を変更するには、順番を変更したい項目をクリックした後、[↑]で上に移動、[↓]で下に移動します。

10. 設定が完了したら、[プレビュー]で確認します。

法番	棚割モデル名称	仕数数	仕数構成	仕数種	仕数種構成	7付数	7付数	売上数量	売上金額	売上構成	10cm当売上	10cm当売上	10cm当売上	10cm当売上
1	飲料4尺4cmボタン2015春夏	4	28.57	4,800	29.57	68	254F	18,409,565	¥2,162,034,146	52.56	¥11,587,705	1.47		
2	飲料4尺4cmボタン春夏	4	28.57	4,800	29.57	59	252F	54,808	¥6,493,088	0.16	¥36,160	1.69		
3	飲料3尺2cmボタン春夏	2	14.29	1,835	11.30	50	130F	240,996	¥25,165,358	0.70	¥603,739	87.94		
4	飲料3尺4cmボタン秋冬	4	28.57	4,800	29.57	57	254F	15,649,104	¥1,899,472,477	46.18	¥10,197,414	5.26		
合計		14		16,235		234	890F	34,434,473	¥4,113,765,019		¥6,388,519	22.22		

11. 棚割モデル単位で比較することで、同じ尺数、本数でもどんな違いがあるか、売上情報を登録している場合は、どの棚割モデルの売上貢献度が高いかなどを確認できます。



12. 「出力先」より出力したい形式を選択します。「実行」をクリックして出力します。

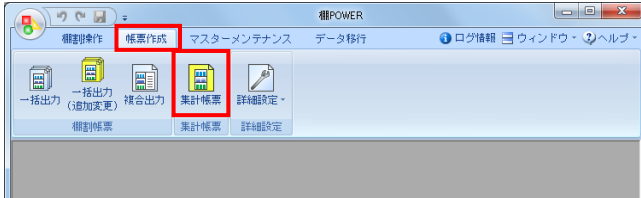
Excel, PDFを選択した場合は、「名前を付けて保存」画面が表示されるため、任意の場所を選択しファイル名を付けて保存を実行してください。

■星取表

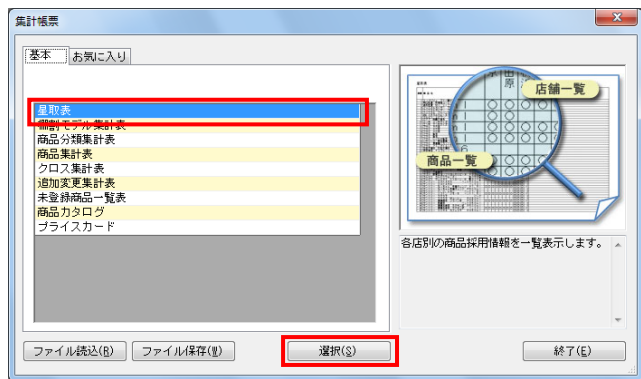
どの商品がどの棚割モデルに陳列されているか、どの店舗（または企業）で取り扱われているかといった商品の取扱い状況を星取形式で確認できる「星取表」を作成できます。

選択した複数の棚割モデル別に取扱い商品の確認、または選択した棚割モデルに割り付いている店舗別に取扱い商品の確認が可能です。

更にどの店舗にどの棚割モデルが採用されていて、取扱い商品は何かまで確認することもできます。

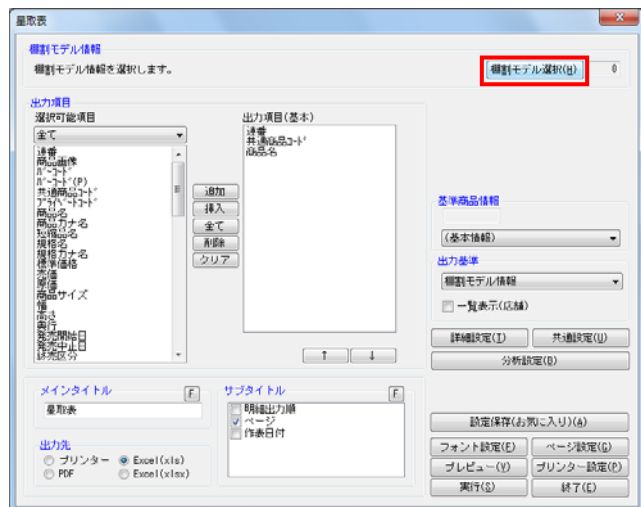


1. 表示している棚割モデルがあれば、すべて閉じます。
[帳票作成] タブ- [集計帳票] をクリックします。



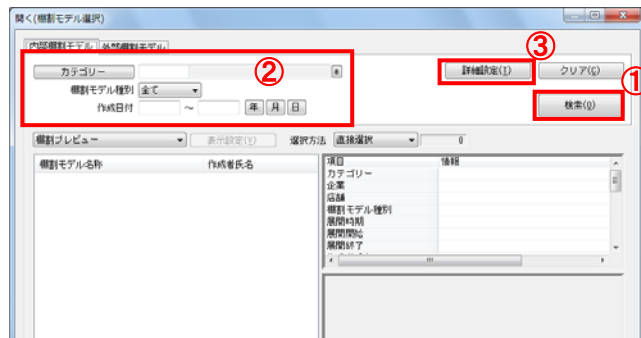
2. 集計帳票ウィンドウが表示されます。
[基本] タブ- 一覧より「星取表」をクリックして選択し、
[選択] をクリックします。

参考
帳票名をダブルクリックしても設定画面を表示させることができます。

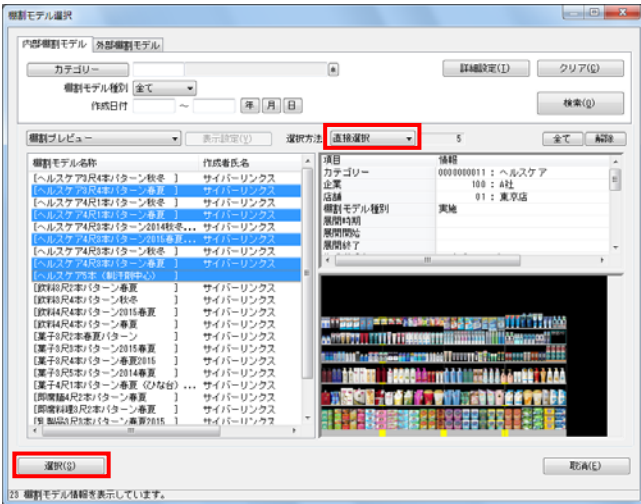


3. 取扱い状況を確認したい棚割モデルを選択します。
[棚割モデル選択] をクリックします。

4. 棚割モデル情報画面が表示されます。
[棚割モデル選択] をクリックします。

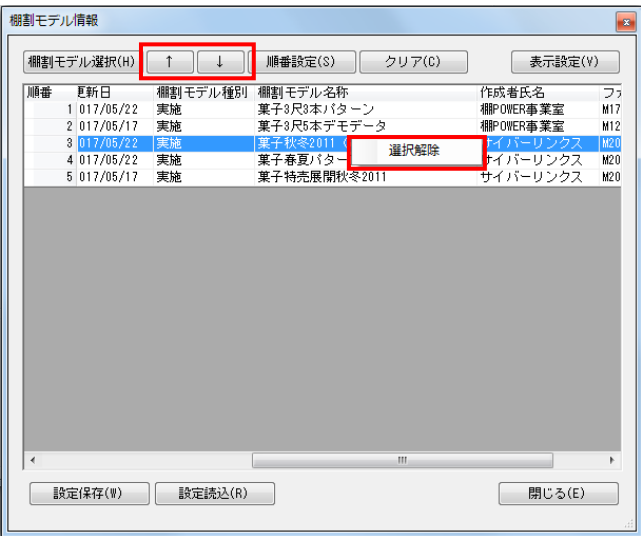


5. [検索] (①) をクリックして棚割モデル一覧を表示します。
この時、[カテゴリ] や [作成日時] (②) を選択して呼出す棚割モデルを絞り込むことができます。
棚割モデル名称や共通商品コードなどで検索する場合は [詳細設定] (③) より選択、検索できます。



- 表示された棚割モデルの一覧より、対象の棚割モデルを選択します。
「選択方法」が「直接選択」時はキーボードのCtrlキーを押下しながら、棚割モデルをクリックします。
「チェック選択」時は、画面左のチェックボックスを有効にして選択します。

- [選択] をクリックします。

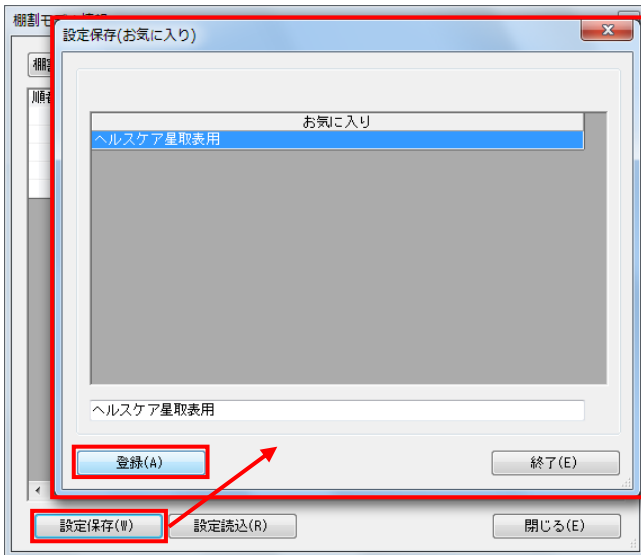


- 選択した棚割モデルは、順番の通りに左から出力されます。
順番を変更したい場合は、棚割モデルをクリックして選択し [↑] [↓] で変更してください。

- 更に棚割モデルを追加したい時は、再度 [棚割モデル選択] をクリックして、棚割モデル選択画面より棚割モデルを選択します。

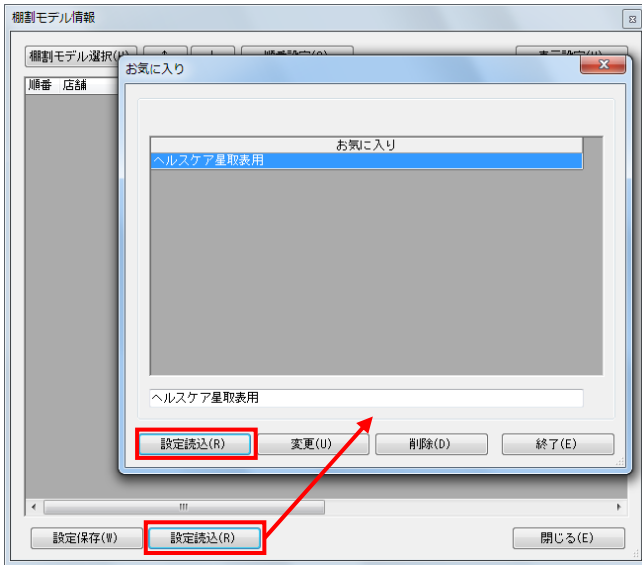
不要な棚割モデルがあった場合は、不要な棚割モデル上で右クリックして「選択解除」を選択してください。

選択した棚割モデルをすべて削除して再選択する時は [クリア] をクリックしてから、新たに棚割モデルを選択します。



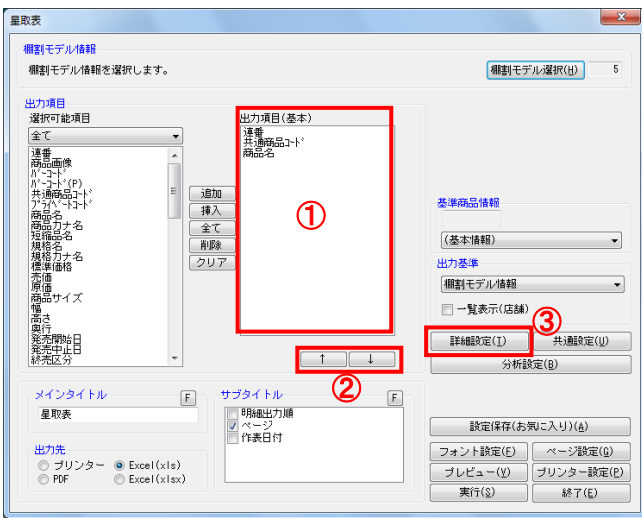
- 後日、設定や出力項目を変えて同じ棚割モデルで星取表を作成するような場合は、[設定保存] をしておけば何度も同じ棚割モデルを選択する手間が省けます。

[設定保存] をクリックし、後から確認した時に判断できる名称を入力して [登録] します。



11. 次回作成時は、[棚割モデル選択] をクリックした後、[設定読み込] より保存した名称を選択して [設定読み込] をクリックします。
棚割モデル情報一覧に保存した時の棚割モデルが表示されます。

「棚割モデル情報」画面は横にずらしておくか、非表示にしたい場合は [閉じる] で閉じてください。

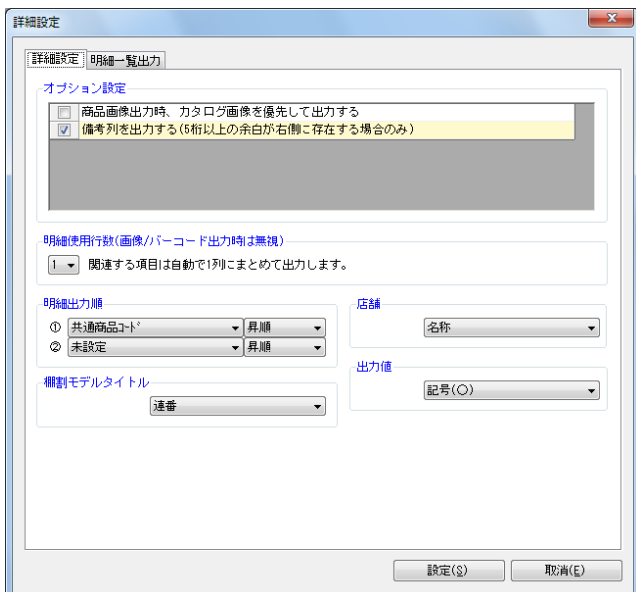


12. 確認したい内容を「出力項目(基本)」(①)に設定します。左側「選択可能項目」内の確認したい項目をダブルクリックして、出力項目内に設定します。また、「出力項目(基本)」内に不要な項目があった場合は、項目名をダブルクリックして削除します。

参考
キーボードのShiftキー、Ctrlキーを押しながら項目をクリックすると範囲選択、複数選択できます。選択後 [追加] をして出力項目内に設定します。

13. 出力項目の順番を変更するには、順番を変更したい項目をクリックした後、[↑] で上に移動、[↓] で下に移動します (②)。

14. [詳細設定] で、出力する際の順番やタイトル、出力値の設定を行ないます。
[詳細設定] (③) をクリックします。



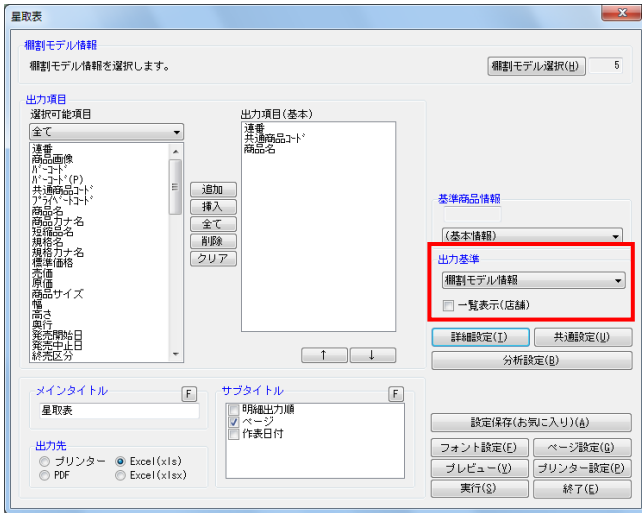
15. 必要内容を選択し、設定します。

「明細出力順」
商品一覧を出力する際の順番を設定します。最大2つまで設定できます。

「棚割モデルタイトル」
連番 (数字) か棚割モデル名称かを選択します。

「店舗」
店舗出力時に店舗の名称か、コードか、その両方を出力するかを選択します。

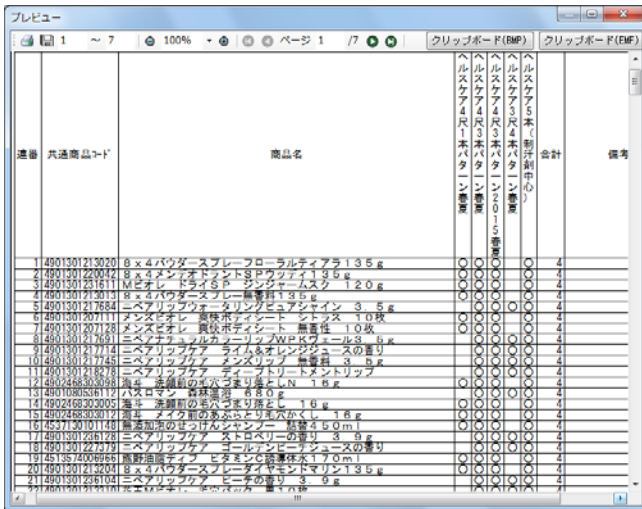
「出力値」
取扱い商品があった場合に「○」を表示させるか、「フェイス数」を表示させるかを選択します。



16. 【棚割モデル別に確認する】

選択した棚割モデルごとの取扱い商品一覧を作成します。店舗（企業）の内容は出力しません。

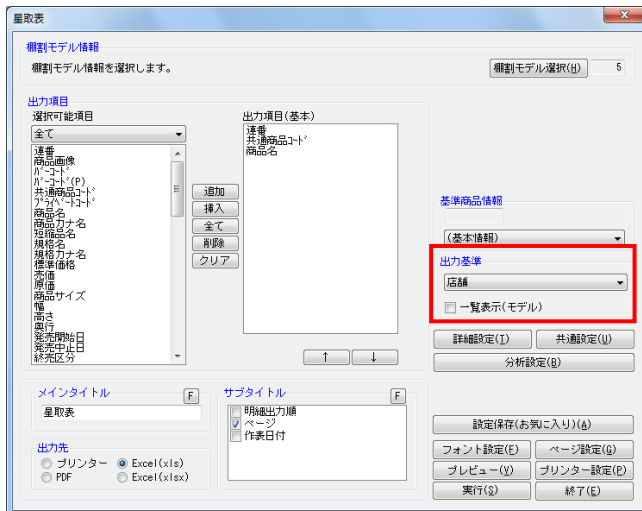
「出力基準」に「棚割モデル情報」を選択します。「一覧表示（店舗）」は無効のままにしておきます。



17. 【プレビュー】で確認します。

棚割モデル一覧と商品の一覧が表示され、取扱いのある箇所に「O」が表示されます。

問題なければ「出力先」を選択して、印刷やExcel出力を行います。



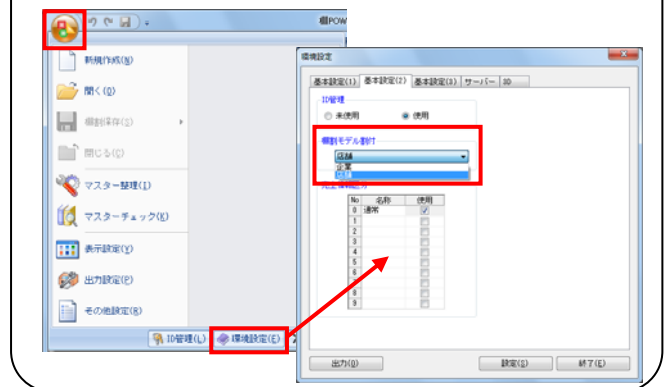
18. 【店舗（または企業）別に確認する】

選択した棚割モデルに割り付いている店舗（企業）別に取り扱い商品一覧を作成します。棚割モデルの内容は出力しません。

「出力基準」に「店舗（企業）」を選択します。「一覧表示（モデル）」は無効のままにしておきます。

参考

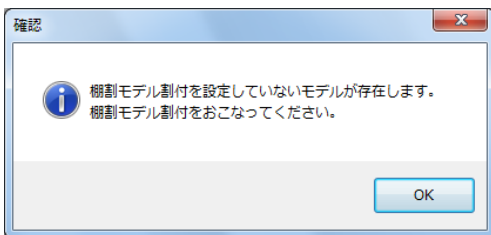
「出力基準」に「店舗」や「企業」などのほかに、「棚割階層分類」を選択できます。希望する棚割（階層）分類が表示されていない場合は、一度星取表を終了し、画面左上の棚POWERボタン（丸ボタン）より[環境設定]を選択し、[基本設定(2)]内の「棚割モデル割付」で希望の棚割（階層）分類を選択し設定してください。



店舗	共通商品コード	商品名	東川店	新橋店	品川店	新大塚店	新大塚店	新大塚店	品川店	品川店	品川店	品川店
1	4901301218278	ニベアルップケア ディープロットメントリップ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	4901301217745	ニベアルップケア マズリップ 無香料 8.5g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	4901301218310	ニベアルップケア 5歳の暮り 3.5g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	4901301217114	ニベアルップケア ライム&オレンジジュースの暮り	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	4901301213310	ニベアルップケア 6歳の暮り 1.0g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	490108053112	バスマシン 乾燥タイプ 8.0g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	4901301217691	ニベアデュアルカラーリップWPクヴェール3.5g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	4901301217884	ニベアルップケア マズリップデュオイン3.5g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	4901301220242	ニベアルップケア マズリップの暮り 3.5g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	4901301217677	ニベアキッズケアリップ無香料 4.8g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	4901301217247	アックス S&S シャンプー 500ml	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	4913574007598	新野田ヘアジェル 保湿タイプ 170ml	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	4913574007598	新野田ヘアジェル 保湿タイプ 170ml	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	4913574007598	新野田ヘアジェル 保湿タイプ 170ml	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	4913574007598	新野田ヘアジェル 保湿タイプ 170ml	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	4901301220242	ニベアルップケア マズリップの暮り 3.5g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	4901301221611	Mディレ トライキス シンクシャムスク 2.0g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18	4901301226833	メンズボディ用ボディクリームジェル 180g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19	4901301226833	メンズボディ用ボディクリームジェル 180g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	4901301226833	メンズボディ用ボディクリームジェル 180g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21	4901301226833	メンズボディ用ボディクリームジェル 180g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	4901301226833	メンズボディ用ボディクリームジェル 180g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	4901301226833	メンズボディ用ボディクリームジェル 180g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24	4901301226833	メンズボディ用ボディクリームジェル 180g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25	4901301226833	メンズボディ用ボディクリームジェル 180g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	4901301226833	メンズボディ用ボディクリームジェル 180g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	4901301226833	メンズボディ用ボディクリームジェル 180g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28	4901301226833	メンズボディ用ボディクリームジェル 180g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29	4901301226833	メンズボディ用ボディクリームジェル 180g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	4901301226833	メンズボディ用ボディクリームジェル 180g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	4901301226833	メンズボディ用ボディクリームジェル 180g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	4901301226833	メンズボディ用ボディクリームジェル 180g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	4901301226833	メンズボディ用ボディクリームジェル 180g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	4901301226833	メンズボディ用ボディクリームジェル 180g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35	4901417820917	ニベアルップケア マズリップの暮り 3.5g	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	4901331007545	シェービングフォーム	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

19. [プレビュー] で確認します。
店舗一覧と商品の一覧を表示され、取扱いのある箇所に「○」を表示されています。

問題なければ「出力先」を選択して、印刷やExcel出力を行ないます。



20. プレビューや出力時に「棚割モデル割付を設定していないモデルが存在します。棚割モデル割付をおこなってください。」画面が表示された場合は、[OK] を押下して棚割モデル割付の設定を行なってください。

採用数	東川店	品川店	新橋店	名古屋店	京都店	新大塚店	新神戸店
3	○	○	○	○	○	○	○
6	○	○	○	○	○	○	○
6	○	○	○	○	○	○	○
2	○	○	○	○	○	○	○
1	○	○	○	○	○	○	○

21. 「棚割モデル割付」では、選択した棚割モデルと店舗（または企業）の割り付けを行ないます。たとえば、「ヘルスケア3尺4本パターン春夏」は「新大塚店」「名古屋店」「京都店」、「ヘルスケア4尺3本パターン2015春夏」は「新神戸店」というように、どの店舗にどの棚割モデルを採用しているかの設定を行ないます。

採用数	東川店	品川店	新橋店	名古屋店	京都店	新大塚店	新神戸店
4	○	○	○	○	○	○	○
1	○	○	○	○	○	○	○
2	○	○	○	○	○	○	○
5	○	○	○	○	○	○	○

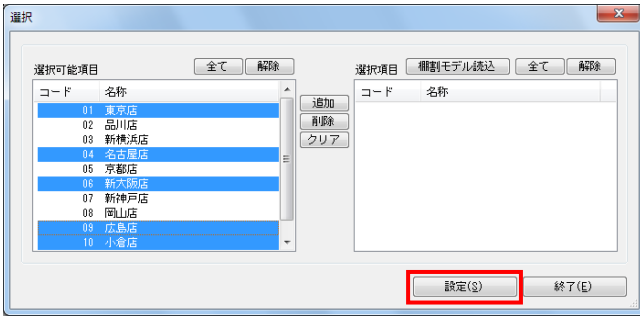
22. 棚割モデルと店舗（企業）が交差する場所をダブルクリックします。クリックした箇所が青く変わります。これで割り付けがされました。

または、キーボードの方向キー（←↑↓→）で移動し、スペースキーを押下することでも割り付け作業が可能です。

参考
まとめて割り付けを行なう場合、画面下部の「エクスポート」の機能を使って、Excelファイルを出力できます。Excelファイルを編集し、「インポート」することでまとめて店舗の割り付けが可能です。

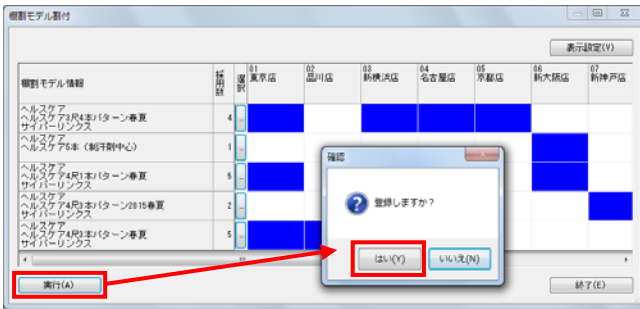
採用数	01 東川店	02 品川店	03 新
4	○	○	○
1	○	○	○
0	○	○	○

23. 設定する店舗数が多い場合は、[選択] 下のセレクトボタンをクリックして、一括設定を行ないます。



24. 左側「選択可能項目」に店舗（企業）一覧が表示されるため、割付けたい店舗（企業）をキーボードのShiftキー、Ctrlキーを押下しながら範囲選択、複数選択し、[追加]をクリックします。

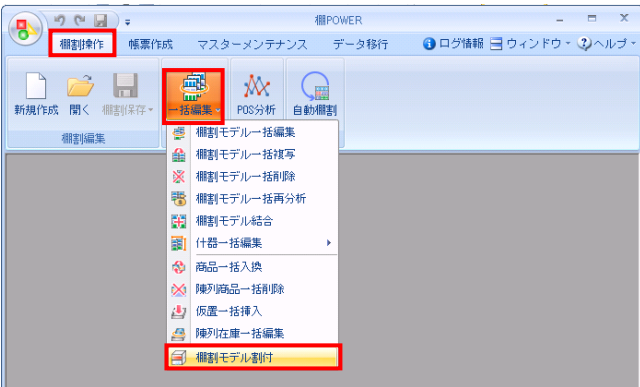
25. 右側に選択した一覧が表示されるため、問題なければ[設定]をクリックします。



26. すべての棚割モデルと店舗（企業）の割り付けが完了したら、[実行]をクリックし、確認メッセージを[はい]で続行します。

完了後メッセージの[OK]をクリックし、棚割モデル割付を[終了]をクリックして閉じます。

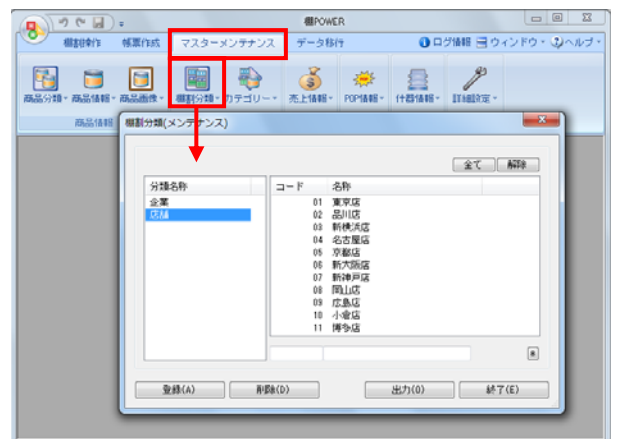
27. 星取表のプレビュー、または実行が続行されます。

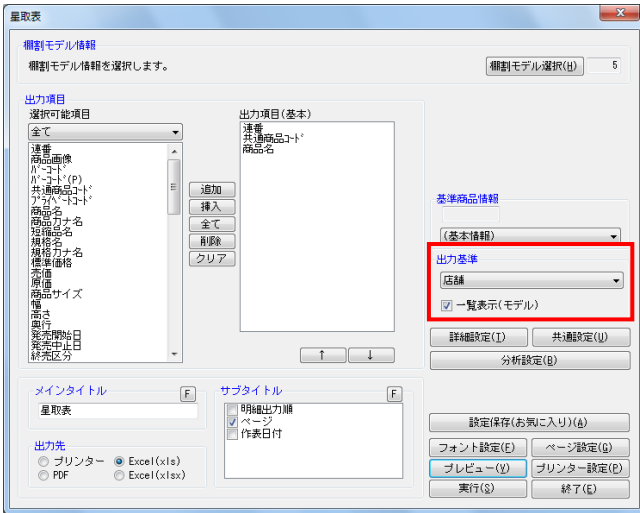


28. 先に棚割モデル割付の内容を変更したい、後から修正したい場合は、[棚割操作]タブ-[一括編集]-「棚割モデル割付」より実行してください。

参考

一覧に選択する店舗（企業）が存在しない場合は、[マスターメンテナンス]-[棚割分類]より「店舗（企業）」を追加登録してください。



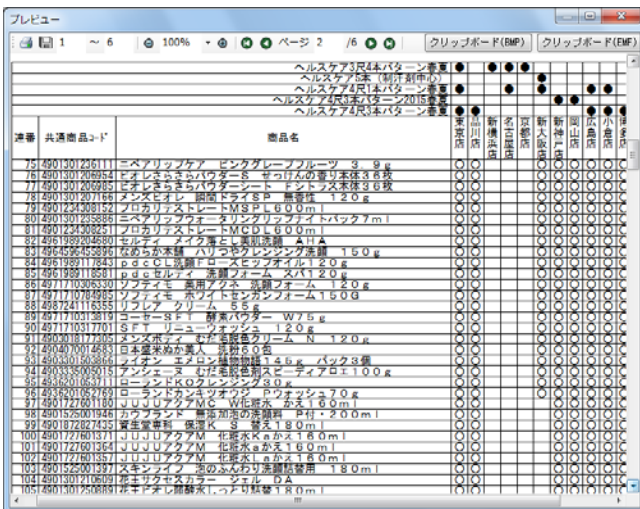


29. 【棚割モデル別、店舗（または企業）別に確認する】
棚割モデルごと、店舗ごとに取り扱い商品を確認する他に、棚割モデル・店舗の両方を表示して、どの店舗にどの棚割モデルがあり、何の商品があるのかもまとめて確認できます。

「出力基準」に棚割モデルを基準にして表示する場合は「棚割モデル情報」を、店舗（企業）を基準にして表示する場合は「店舗（企業）」を選択します。

30. 「出力基準」の選択により、下の「一覧表示」は「一覧表示（店舗/企業）」か「一覧表示（モデル）」が表示されるため、チェックボックスを有効にします。

31. [プレビュー] で確認します。



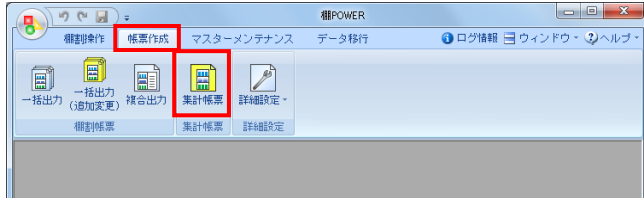
32. 問題なければ「出力先」を選択して、印刷やExcel出力を行ないます。

プレビューや出力時に「棚割モデル割付を設定していないモデルが存在します。棚割モデル割付をおこなってください。」画面が表示された場合は、[OK] を押下して棚割モデル割付の設定を行なってください。
詳細は30ページ 20～26を参照してください。

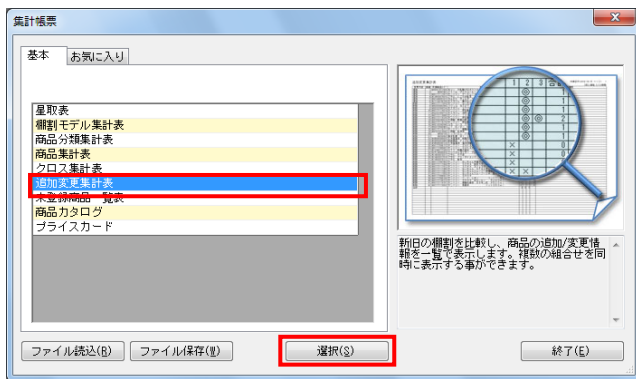
■追加変更集計表

複数の棚割モデル同士を比較して、追加、削除、位置変更などの変更情報を一覧で確認できます。
また、店舗（または企業）の情報も同時に出力できるため、星取表に変更情報を追加した形式で確認、出力が可能です。

追加変更一覧表は棚割モデルを1対1で比較して追加、削除などの変更内容を1組み合わせ1ファイル（またはExcel出力時1シート）に出力しますが、この追加変更集計表は複数棚割モデルを1対1で比較した変更内容を、複数組み合わせ分1ファイル（またはExcel出力時1シート）に出力できます。

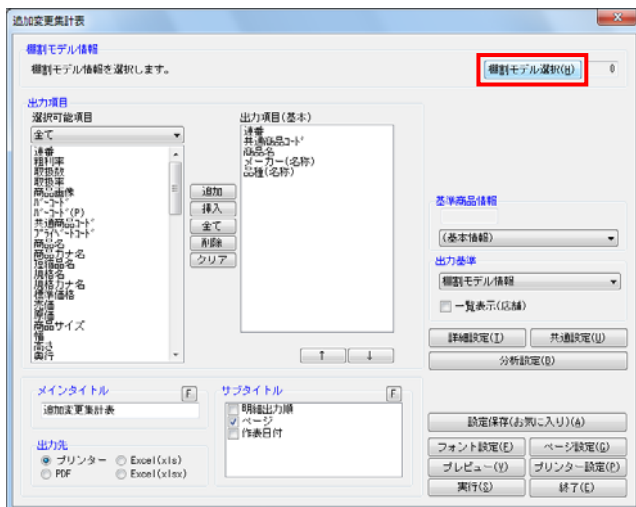


1. 表示している棚割モデルがあれば、すべて閉じます。
[帳票作成] タブ [集計帳票] をクリックします。
集計帳票ウィンドウが表示されます。

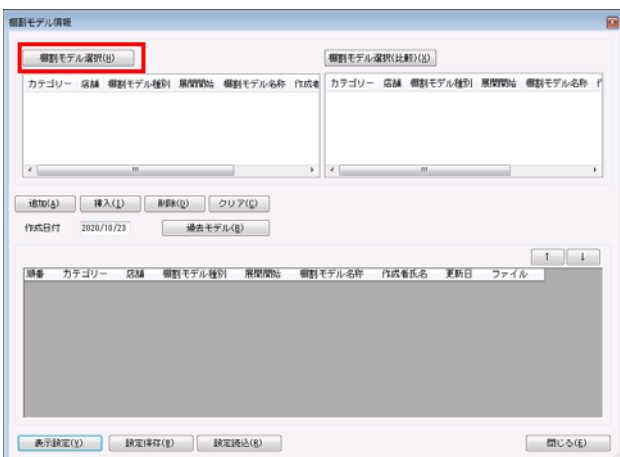


2. [基本] タブ一覧より「追加変更集計表」をクリックして選択し、[選択] をクリックします。

参考
帳票名をダブルクリックしても設定画面を表示させることができます。



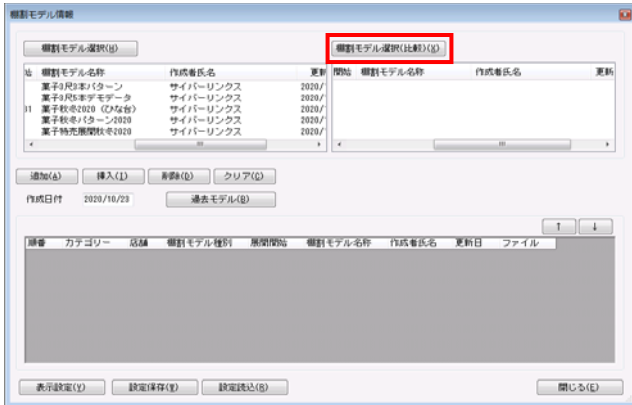
3. 比較する棚割モデルを選択します。
[棚割モデル選択] をクリックします。



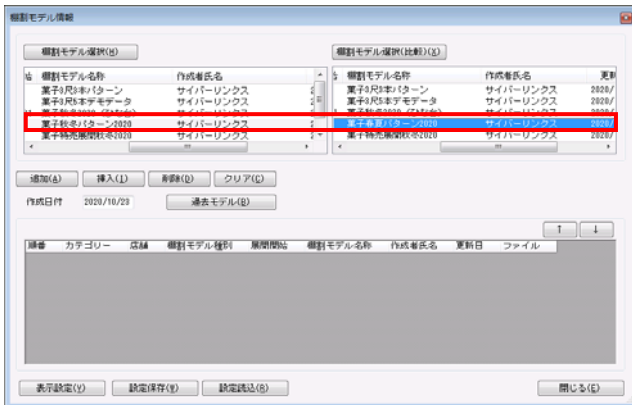
4. 棚割モデル情報画面で、どの棚割モデル同士を比較させるかの組み合わせを作成します。

[棚割モデル選択] からは、基準となる棚割モデルを選択します。陳列変更前と変更後の棚割モデルを比較する場合は、変更後の新しく編集した棚割モデルをこちらに呼出し、選択します。

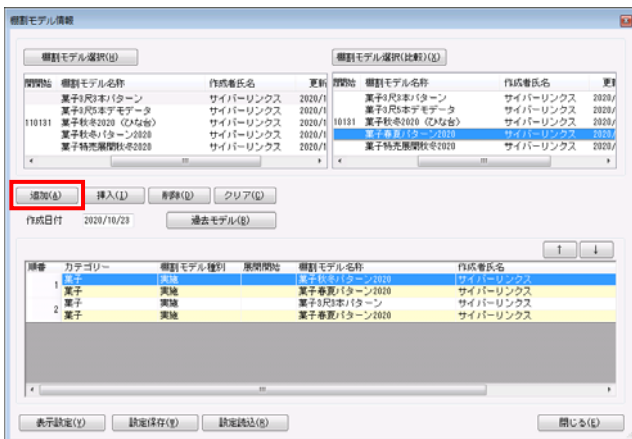
参考
作成日付を元に自動で組み合わせを作成する場合は、作成日付を指定し [過去モデル] をクリックすると、指定した日付を元に直近過去の棚割モデルを自動で検索し組み合わせを設定します。画面下部に作成された組み合わせを確認し、「棚割モデル情報」画面は、横にずらしておくか [閉じる] で閉じます。



5. [棚割モデル選択 (比較)] には、比較対象の棚割モデルを選択します。陳列変更前の古い棚割モデルをこちらに呼出し、選択します。最大パターンと比較する場合は、こちらに最大パターンの棚割モデルを選択します。

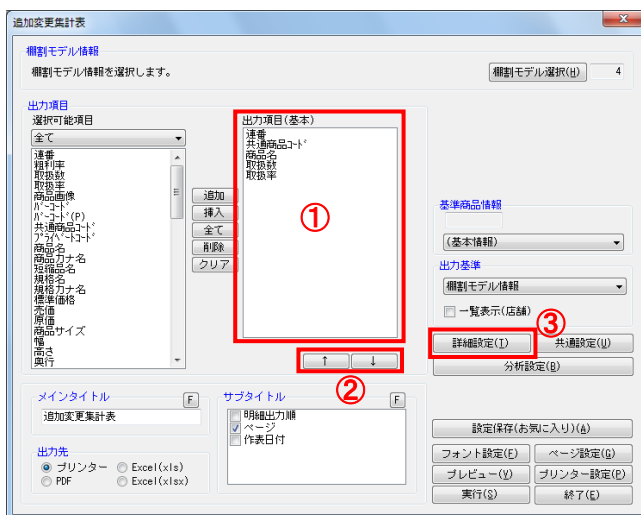


6. [棚割モデル選択] 一覧内の棚割モデルをクリックします。
7. [棚割モデル選択] で選択した基準の棚割モデルと比較する棚割モデルを [棚割モデル選択 (比較)] 一覧よりクリックして選択します。



8. [追加] をクリックします。
画面下部に組み合わせた棚割モデルが表示されます。
「棚割モデル情報」画面は横にずらしておくか、非表示にしたい場合は [閉じる] で閉じてください。

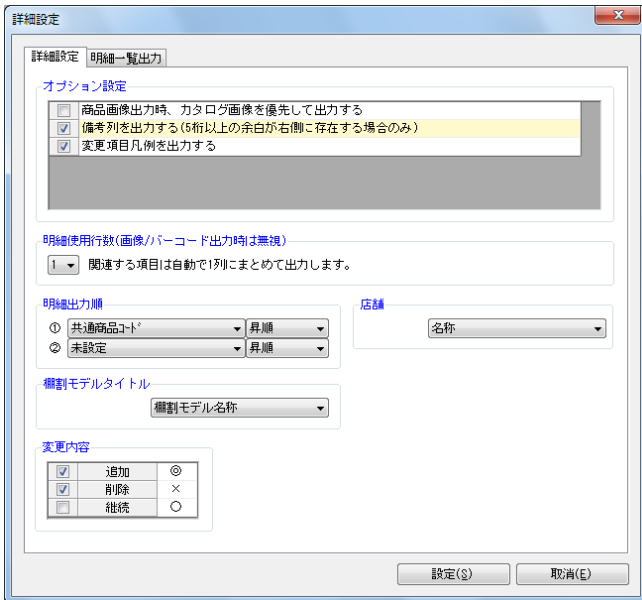
参考
組み合わせた棚割モデルを残しておきたい場合は、[設定保存] より保存できます。保存した組み合わせは [設定読込] より呼出して同じ棚割モデルで作成することができます。詳細は27ページ 10をご確認ください。



9. 確認したい内容を「出力項目 (基本)」に設定します。左側「選択可能項目」内の確認したい項目をダブルクリックして、出力項目内に設定します。また、「出力項目 (基本)」内に不要な項目があった場合は、項目名をダブルクリックして削除します。(①)

参考
キーボードのShiftキー、Ctrlキーを押しながら項目をクリックすると範囲選択、複数選択できます。選択後 [追加] をして出力項目内に設定します。

10. 出力項目の順番を変更するには、順番を変更したい項目をクリックした後、[↑] で上に移動、[↓] で下に移動します。(②)
11. [詳細設定] で、出力する際の順番やタイトル、変更内容の設定を行ないます。(③)



12. 必要内容を選択し、設定します。

「明細出力順」

商品一覧を出力する際の順番を設定します。最大2つまで設定できます。

「棚割モデルタイトル」

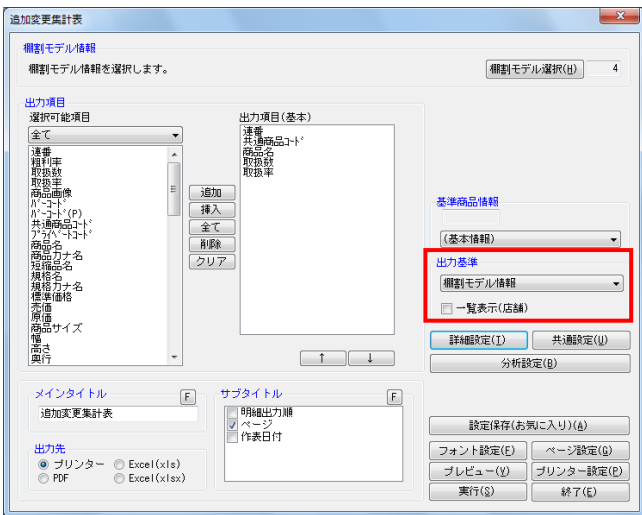
連番（数字）か棚割モデル名称かを選択します。

「店舗」

店舗出力時に店舗の名称か、コードか、その両方を出力するかを選択します。

「変更内容」

どんな比較結果を出力するかを選択します。それぞれチェックボックスを有効にした内容を出力します。



13. 【追加変更の一覧を出力する】

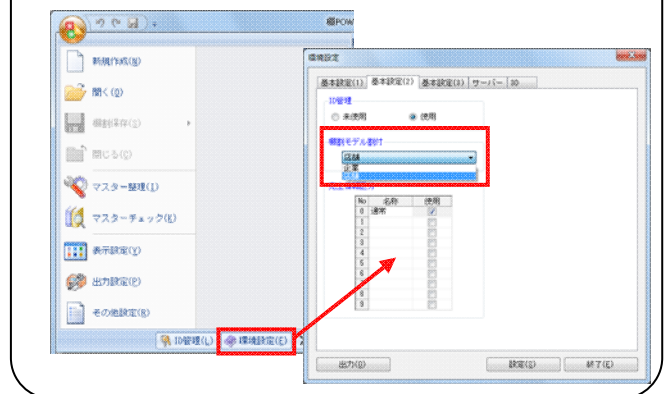
選択した棚割モデルの比較結果を一覧表示します。店舗などの棚割分類の内容は出力しません。

「出力基準」を「棚割モデル情報」にします。

「一覧表示（店舗または企業）」は無効のままにしておきます。

参考

「出力基準」に「店舗」や「企業」などのほかに、「棚割階層分類」を選択できます。希望する棚割（階層）分類が表示されていない場合は、一度星取表を終了し、画面左上の棚POWERボタン（丸ボタン）より [環境設定] を選択し、[基本設定 (2)] 内の「棚割モデル割付」で希望の棚割（階層）分類を選択し設定してください。



14. [プレビュー] で確認します。
問題なければ「出力先」を選択して、印刷やExcel出力を行ないます。

15. 【追加変更の一覧に店舗（または企業）の内容を加えて出力する】
星取表に追加変更の内容を追加した一覧を出力します。

「出力基準」に棚割モデルを基準にして表示する場合は「棚割モデル情報」を、店舗（企業）を基準にして表示する場合は「店舗（企業）」を選択します。

16. 「出力基準」の選択により、下の「一覧表示」は「一覧表示（店舗/企業）」か「一覧表示（モデル）」が表示されるため、チェックボックスを有効にします。

17. [プレビュー] で確認します。
問題なければ「出力先」を選択して、印刷やExcel出力を行ないます。

参考
プレビューや出力時に「棚割モデル割付を設定していないモデルが存在します。棚割モデル割付をおこなってください。」画面が表示された場合は、[OK] を押下して棚割モデル割付の設定を行なってください。
詳細は30ページ 20~26を参照してください。

以上で「棚POWER操作テキスト 一括編集・応用編」は終了です。